

施策分析シート（令和3年度）

No1

施策名	情報システムの適正な整備と安全確保		施策No	15-05	部課名	管理部情報システム課	
					課長名	小堀	内線

関連部課名							
-------	--	--	--	--	--	--	--

行政評価 事業体系	分野	VII	計画推進のために				
	政策	15	目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進				

目的 住民記録等の業務を支援する業務系システムと財務会計等の内部事務を支援する情報系システムについて、適正な整備と適切なセキュリティ対策により業務継続性と安全性を確保すると共に、AI・RPAやグループウェアシステム等を活用し、事務の効率化を図る。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文	
		30年度	元年度	2年度		
①						
②						
③						
④						

  

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		30年度	元年度	2年度	3年度見込み	目標値(8年度)	
①	システム障害件数	0	0	0	0	0	
②	外部からの不正アクセス、ウイルス等による障害件数	0	0	0	0	0	
③	情報セキュリティeラーニングの受講率	92.5	95.2	97.1	98	100	対象者はパソコンを利用する全職員3コースの平均受講率
④							
⑤							

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	元年度	2年度	差額			元年度	2年度	差額	
行政費用	給与関係費	71,250	63,798	▲ 7,452	地方税等	0	0	0	
	物件費	827,945	795,015	▲ 32,930	国庫支出金	5,667	16,593	10,926	
	維持補修費	0	0	0	都支支出金	30,964	0	▲ 30,964	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	21,725	21,496	▲ 229	使用料及び手数料	0	0	0	
	減価償却費	3,318	5,081	1,763	その他	29,626	19,684	▲ 9,942	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	66,257	36,277	▲ 29,980	
	賞与・退職給与引当金繰入額	4,071	7,112	3,041	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 862,052	▲ 856,225	5,827	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	928,309	892,502	▲ 35,807	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 862,052	▲ 856,225	5,827	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 862,052	▲ 856,225	5,827		

貸借対照表	勘定科目				流動負債	勘定科目			
	元年度	2年度	差額			元年度	2年度	差額	
流動資産	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	3,493	3,289	▲ 204	
固定資産	有形固定資産	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0	
	土地	0	0	0	固定負債	18,961	22,504	3,543	
	建物	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	建物減価償却累計額	0	0	0	退職給与引当金	18,961	22,504	3,543	
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	22,454	25,793	3,339	
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	▲ 155	▲ 5,812	▲ 5,657	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 155	▲ 5,812	▲ 5,657		
その他の固定資産	22,299	19,981	▲ 2,318	負債及び正味財産の部合計	22,299	19,981	▲ 2,318		
資産の部合計	22,299	19,981	▲ 2,318						

財務諸表に関する特徴的事項等

○行政費用の大半を物件費が占めており、物件費の大半は、システム構築、更改、保守に関する委託料となっている。令和元年度から令和2年度にかけては、物件費が約3千3百万円の減となっているが、これは、令和元年度に実施した情報系共通基盤の構築が終了したことおよびヘルプデスク業務の見直しによるものである。  
○行政収入のその他は、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計および介護保険事業特別会計からの繰入金である。

## 施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○令和元年度から、住民記録、税務システム等の調達方法を見直し、業務毎に最適なシステムを選定することを目的とした新たな事業者の選定を行った。新システムは、令和3年度末より段階的に稼働させる予定。</p> <p>○コロナ禍を契機に、Web会議システムを導入し、また、職員のテレワーク環境の整備に向けて、テレワークシステムの試行を行っている。</p> <p>○技術的情報セキュリティ対策として、サーバの二重化や生体認証方式の導入、ファイアウォールの更新、情報系ネットワークのインターネット環境からの分離、都区市町村情報セキュリティクラウドへの接続などを実施した。</p> <p>○人的情報セキュリティ対策として、情報セキュリティ監査、全職員へのeラーニング研修、一斉自己点検、インシデント対応訓練等を継続的に行っている。</p>
課題	<p>○昨年度から継続して実施している住民記録、税務システム等の更改について、複数のシステム更改作業が並行して進むため、進捗管理を適切に行い、予定通り完了させること。</p> <p>○国の「自治体DX推進計画」において、自治体の情報システムを令和7年度末までに国が定める標準仕様に準拠したシステムに移行することが求められているため、円滑に移行できるよう準備を進めること。</p> <p>○テレワークシステムの試行結果を踏まえ、適切なテレワーク環境を整備すること。</p> <p>○申請手続きのオンライン化を推進すること。</p> <p>○情報システムの数が増加し、システムに求める要求も多様化、高度化しているため、このような状況に対応できる職員を育成していくこと。</p> <p>○eラーニング研修の継続実施や、集合研修の充実により、職員一人ひとりのセキュリティ意識を向上させること。</p> <p>○徐々に導入が進んでいるAIやRPAといった新しい技術を用いたシステムについて、今後も継続して導入できる業務を検討し、事務の効率化を図ること。</p>
今後の方向性	<p>○情報システムの分野は技術革新が著しい分野であるため、常に新しい技術を活用し、情報システム全体の最適化を一層進めていく。</p> <p>○「自治体DX推進計画」に対応するための庁内の体制整備について、区職員の育成や外部委託等複数の方法を比較検討し、最適な体制を整備していく。</p> <p>○コロナ禍を契機に導入した、Webシステムやテレワークシステムについて、コロナ禍が終息した後も新たな働き方として継続して活用していく。</p> <p>○申請手続きのオンライン化の推進を継続的に実施し、区民の利便性向上を図ると同時に、将来的には、オンラインで申請されたデータを区の業務システムに連携する仕組みを導入し、事務の効率化を図っていく。</p> <p>○業務主管課が管理するシステムについて、現状の運用や管理体制を評価し、管理体制の強化につなげていく。</p> <p>○情報セキュリティ・個人情報保護に対する職員の意識啓発を継続して行い、情報セキュリティ対策を強化・拡充していく。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
3年度	4年度	
重点的に推進	重点的に推進	セキュリティや業務継続性の確保に万全を期しつつ、時代に即応したシステムを構築し活用することにより、区民サービスの向上や事務の効率化等を進めていく事業であるため、重点的に推進する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		元年度	2年度	元年度	2年度	3年度	4年度	
業務系システム運用管理	03-04-01	471,988	505,411	435,304	468,557	重点的に推進	重点的に推進	現在、令和3年度末の新システム稼働に向けて更改作業を実施している。区の業務の根幹を担うシステムの更改であるため、重点的に推進する。
情報系システム運用管理	03-04-02	166,013	109,287	161,149	90,745	推進	推進	令和元年度に更改したシステム共通基盤の安定稼働に努めるとともに、今後発生するシステム更改に合わせ、システムの最適化の検討を継続して行っていく必要があるため、推進とする。
システム設置設備管理	03-04-03	60,416	64,145	57,783	61,960	継続	継続	区の保有する情報資産を守るため、システム安定稼働を図る必要がある。セキュリティ対策の強化を図り、安全な情報システムの運用を行っていく事業であるため、継続して実施する。
ネットワーク管理	03-04-04	50,250	53,782	44,064	48,629	継続	継続	業務継続性やセキュリティの向上の観点から庁内LAN全体の耐障害性の向上を図るとともに、安全なネットワークを維持していく事業であるため、継続して実施する。
OA機器管理	03-04-05	163,223	142,439	155,761	134,570	継続	継続	OA機器は業務を行うために必要不可欠であるため、各パソコンの情報セキュリティ対策の強化を行うとともに、適正な配置を継続して実施する。
電子自治体推進	03-04-06	16,417	17,437	14,222	14,813	継続	推進	区民サービスの向上及び内部事務の効率化を図るため、これまで以上に申請手続きのオンライン化を推進する。
合 計		928,307	892,501	868,283	819,274			